

# 大館市教育委員会会議録

日 時 平成30年2月21日（水）  
午後3時30分  
場 所 大館市立長木公民館 第1・第2研修室

大館市教育委員会

# 大館市教育委員会会議録

1 開会の日時 及び場所	日 時	平成30年2月21日(水) 午後3時30分		
	場 所	大館市立長木公民館 第1・第2研修室		
2 出席委員の氏名(4名)				
教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	根 田 穂美子	
委 員	清 野 克 子	委 員	小笠原 正 卓	
3 欠席委員の氏名(なし)				
委 員				
4 委員以外の出席者職氏名				
	なし			
5 出席した職員の職氏名				
教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	成 田 浩 司	
教 育 次 長	佐々木 修	学校教育課長補佐	小松原 功 秀	
教育総務課長	加 賀 安 長	生涯学習課長補佐	小 玉 均	
学校教育課長	山 本 多鶴子	歴史文化課長補佐	大 井 和 博	
教育研究所長	貝 森 逸 子	スポーツ振興課長補佐	佐 藤 税	
生涯学習課長	一 関 留美子	生涯学習課生涯学習係長	佐 藤 正 平	
スポーツ振興課長	菅 原 悟	歴史文化課企画博物係長	加 賀 至	
		教育総務課総務係長	関 智 仁	
6 会議録署名委員 教育長・小笠原委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 関 智 仁				
8 教育長報告				
(1)	大館市教育委員会の表彰について			
(2)	市民スキー大会について			
(3)	タイ王国ホストタウン向け異文化教室の開催について			
9 議 事				
協議第2号	平成29年度大館市一般会計補正予算(第10号)案			
協議第3号	平成29年度大館市奨学資金特別会計補正予算(第1号)案			
協議第4号	平成30年度大館市一般会計予算案			
協議第5号	平成30年度大館市奨学資金特別会計予算案			
10 その他				

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 本日の会議録署名委員は、小笠原委員にお願いします。
教育長	会議録の承認についてです。 1月24日分がありますが、いかがだったでしょうか。何かお気づきの点がありましたでしょうか。
委員	私の発言で2ページ上から12行目の「これも今までになかったお話でした。今後への大きな先生たちが自信を持ち一步また進めるという思いにさせていただいた大きなメッセージであったと思います。」を「学校教育課長と教育長お二人から報告と今後の展望、構想が話されました。今後先生たちが自信を持って実践を重ねていく上での指針となる、温かく力強いメッセージであったと思います。」に修正願います。
教育長	他にありませんか。
全委員	無し。
教育長	「無し」とのことですので、修正の上、承認とさせていただきます。
教育長	それでは、最初に報告事項をお願いします。報告の(1)から(3)について続けてをお願いします。
学校教育課長	(「大館市教育委員会の表彰について」を、資料により報告)
スポーツ振興課長	(「市民スキー大会について」を、資料により報告)  (「タイ王国ホストタウン向け異文化教室の開催について」を、資料により報告)
教育長	この報告について、質問やご意見等ありませんか。
委員	感想とご紹介です。ふるさとキャリア教育の学校現場に大きく係わる表彰をひとつひとつ、お一人お一人をただ今ご紹介いただきましたが、本当に素晴らしい実践でした。改めて敬意の念を表したいと思います。皆さんにお会いするのがとても楽しみです。その事に係わってご紹介したいことがあります。先日、地元紙にも紹介されましたが、栗盛記念図書館で企画なさった「大館ふるさとカルタ」についてです。最初に提案されてから丸1年かけ、立派

	<p>に完成したという新聞報道でした。市民参加型の事業にしたいという思いで始められたとのことでした。試行錯誤しながら、子どもハローワークを使いここまでやられたようです。小学生、高校生、それから市民も参加してという形であったようにお見受けしました。最初は図書館の消耗品費でカルタを作り皆さんで楽しむと趣旨であったように思います。ところが半ばから、観光協会、大館の商店会の方たちが同じようなことを考えていたとのことで、補助金を使いながらきちんとしたものを作りたいというご提案があったようです。そこでそれぞれの組織と機関が思いを一つにして連携し、この度のあのような形に仕上がったということです。大館の事について点と点がつながり、一緒にいいものを作ろうと一つのコンセプトをもって集まり、このようなものを作り上げたということに、とても大きな喜びと共感を覚えました。民間でも中堅の若い人たちの力を得て、市民の意識が醸成されてきているという実感を覚えました。年度中に小学校単位でカルタとり大会を行うということを伺いました。これもまた嬉しいことだと思います。カルタを50部作るということですが、欲を言えば、財政的な課題もあるかとは思いますが、そのカルタを公民館やより多くの施設などで、大人が広く楽しみ親しめればと思います。</p>
教育長	<p>ふるさとカルタについては、正に今委員がおっしゃったとおり、小学生、高校生そして市民の方々ということで、学校のふるさとキャリア教育を拡大したような、市民版ふるさとキャリア教育だと感じました。市民による市民のためのふるさとキャリア教育だと感じております。つながりが出てきたことが大きいと思います。今週の土曜日、博報教育フォーラムが東京であり参加します。「つながりが生み出す未来への道しるべ」というテーマで開催されますが、正につながりというのはここだと思います。つながることによって新しい価値や新しいエネルギーが生まれ、未来への道筋が見えてくるという、正にそれを象徴する活動だと思います。50部とのことですが、各学校はもちろん各公民館にも置きたいので、検討したいと思います。</p>
教育長	<p>他に何かありませんか。</p>
委員	<p>市民スキー大会についてです。今、冬季オリンピックで毎日テレビに釘付けとなっていますが、スキー大会は雪国ならではの行事で雪を楽しむという大会です。今回、小学1、2年生の参加を可能にしたということで、楽しむという面ではとてもいい考えだと思います。また、保護者の方のリレー種目への参加も嬉しいことです。運営面での工夫が功を奏し、このような成果になったと思います。雪国で雪がマイナスのことではなく、雪を楽しむということを、これからも続けていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>1、2年生が出るとギャラリーが増えるという効果があります。</p>
教育長	<p>他に何かありますか。</p>

委員	<p>教育委員会の表彰についてです。学校訪問で拝見させていただきましたが、いずれの先生もこれからの大館を引っ張っていける素晴らしい人材だと思います。私も祝賀会に参加させていただき、一緒にお祝いをさせていただきたいと思います。次に市民スキー大会についてです。今回、一般の方たちの参加者の中には保護者だけではなく、ある企業のスキーチームが参加されたと伺いました。このように市民がスキーという競技に親しむということは、私たちにとっても嬉しいイベントだと思います。先ほどお話がありましたとおり、今、オリンピックが盛り上がっています。距離個人で4連覇された方は姉妹で活躍されています。北京やこの後の大会でオリンピックが大館から出ればと期待しています。そのような意味でも、この62回も続いている市民スキー大会がもっと盛り上がっていかれると思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。スキーの経験がなくても、気楽に参加していただくために、距離を短くするなどの工夫をすれば、もっと市民の方たちが参加しやすくなると思います。</p>
教育長	<p>他に何かありますか。</p>
委員	<p>市民スキー大会についてです。昨年度より76人多く参加していただいたということですが、参加された方々はもちろんですが、協力してくださる方々がどんなに大変かと思う気持ちです。本当に皆さんお疲れさまでした。次にふるさと授業賞の和紙づくりについてです。実務研究会で拝見しましたが、工程、プロセスをちゃんと研究していました。大変興味を持ちました。子どもたちと町のみなさんが一緒になり、工程を楽しみながら作り上げふるさとの思いをつなげていく、このようなことがふるさとキャリア教育の中で実践されていることはありがたいことだと思います。大変素晴らしい作品が並んでいました。この和紙づくりを考案された方はどのような方なのでしょうか。</p>
教育長	<p>あの和紙に関しては、田代出身の松田さんという方が始められ、十数年前に、越山小学校で子どもたちが和紙を作り卒業証書にしました。越山小学校は閉校し途絶えていましたが、越山小学校に勤務していた山瀬小学校の先生がそのノウハウをお持ちで、山瀬小学校の校長先生がふるさとキャリア教育に取り入れ今の形になりました。これはまだ素材ですので、これからの可能性が面白いと思います。着色する技術や形を作る技術などいろいろ試しているようです。とても楽しみです。</p>
委員	<p>分かりました。次に子どもハローワーク奨励賞についてです。昨年度は、ただ回数だけを多くやるというのはどうかという思いがありましたが、学校教育課長から具体的にご説明いただき、その子どもなりの選択の仕方、例えば一つのを追及していく参加の仕方やいろいろなものに接して自分なりのものを見つけていく参加の仕方など、さまざまな子どもの考え方あるということがよくわかりました。ハローワークに参加する中でいろいろなことを</p>

教育長	<p>考え成長していると感じました。</p> <p>そうですね。同じ回数でもその裏にいろいろな子どもたちの特色が見えてきて大変興味深いです。</p>
委員	<p>ホストタウンについてです。バレーボールと車椅子卓球とのことですが、まだ確定していないのでしょうか。</p>
スポーツ振興課長	<p>まだ確定していません。タイのバレーボール協会の方に、まずは現地視察していただきたいということで招待状を送っていますが、まだ返事が来ていない状況です。</p>
委員	<p>それはいつごろ来るのでしょうか。</p>
スポーツ振興課長	<p>それも分からない状況です。</p>
委員	<p>是非来ていただきたいと思います。スポーツや文化や経済面でオリンピックが終わった後も交流できれば大変いいと思います。</p>
教育長	<p>他に何かありますか。</p> <p>(「無し」の声あり。)</p>
教育長	<p>ないようなので引き続き議事に移ります。それでは、協議第2号から協議第5号について一括で、事務局より説明をお願いします。</p>
各課・館長	<p>(協議第2号「平成29年度大館市一般会計補正予算(第10号)案」を、資料により説明)</p>
学校教育課長補佐	<p>(協議第3号「平成29年度大館市奨学資金特別会計補正予算(第1号)案」を、資料により説明)</p>
各課・館長	<p>(協議第4号「平成30年度大館市一般会計予算案」を、資料により説明)</p>
学校教育課長補佐	<p>(協議第5号「平成30年度大館市奨学資金特別会計予算案」を、資料により説明)</p>
教育長	<p>協議第2号から協議第5号について、質問やご意見等ありませんか。</p>
委員	<p>教育総務課にお伺いします。29年度の補正でご説明いただいた教育施設整備基金について、以前の説明で補助金の返還相当分を積み立てていくと伺</p>

	<p>いましたが、積み立てたものを使うめどはあるのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>学校に対する補助金を返還するのではなく返還相当分を基金に積み立て、使うときは基金を取り崩し、学校に使いなさいという文部科学省の指導です。将来どこかの学校の改修費など施設整備に必要が生じた場合に、取り崩して使うこととなります。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
教育長	<p>他に何かありませんか。</p>
委員	<p>生涯学習課の児童育成費の賃金のところで、リーダー支援員、支援員、児童厚生員とありますが、どんな違いがあるのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>リーダー支援員と児童厚生員は賃金の単価が違います。各施設の支援員のグループの中にリーダーを一人置いています。児童厚生員の資格をお持ちの方にリーダーをお願いしています。</p>
委員	<p>支援員というのは？</p>
生涯学習課長	<p>これまでは、社会福祉協議会で行う講習を受講された方に児童厚生員の資格が与えられるというルールがありましたが、放課後児童クラブの担い手が非常に少なくなったので、県で昨年度より支援員という制度をつくり支援員のための講習を開催することとなりました。その講習を受けた方たちが支援員です。</p>
委員	<p>分かりました。いろいろ苦心されているんですね。次に生涯学習課の学校支援活動事業についてです。賃金のところにホームページ更新作業とありますが、これは学校のホームページのことでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>はい、そうです。</p>
委員	<p>これは定期的に全部の学校で実施されているものですか。</p>
生涯学習課長	<p>各学校に学校支援活動事業の予算を使い、何をやりたいか要望を出していただいています。それぞれの学校からの要望に対して事業を行っています。</p>
委員	<p>ホームページ更新のためと限定しているものではないんですね。</p>
生涯学習課長	<p>その学校に関しては、ホームページ更新のためにその技術を持っている方を雇用したいという要望ですので、限定しています。</p>

委員	分かりました。ホームページは学校の先生たちではなかなかできませんので、このような方がいらっしゃれば、学校の情報を皆さんに広くお知らせできると思います。
教育長	他に何かありますか。
委員	学校教育課にお伺いします。おおだて型学力発信事業についてです。来年度の目玉事業の一つだと思いますが、その中の教育アテンダントに関して、現在の状況やどのような方をお願いするかなどの方針について教えて下さい。
学校教育課長 補佐	教育アテンダント2名につきましては、教育に詳しい方を1名、ツアーコンダクターの業務に詳しい方を1名、この2名が二人三脚で進めていくという構想です。地域おこし協力隊の制度を活用すると都会から来ていただくこととなりますので、商工課と連携し進めています。大館でこのような人材が欲しいということホームページに掲載してもなかなか見ただけません。また、そのような自治体が全国にはたくさんあり、その中に埋もれてしまいますので、人材の確保については人材派遣会社に委託する方向で考えています。
委員	分かりました。楽しみにしています。
教育長	他に何かありますか。
委員	スポーツ振興課にお伺いします。日独スポーツ少年団交流事業についてです。これは毎年行っているものなのでしょうか。
スポーツ振興 課長	日独スポーツ少年団交流事業は毎年行われています。全国各地を回り秋田県にも毎年来ています。来年度は大館でという話があり、予算要求しました。
委員	具体的なプランをお聞かせ下さい。
スポーツ振興 課長	ドイツの高校生から20歳ぐらいまでの少年団の団員10名ぐらいと、大館のスポーツ少年団の交流を予定しています。5日間の予定で、東京から大館へ、大館から岩手へ回ります。
委員	大館のスポーツをたしなむ人たちにとって、刺激になると思います。とても楽しい事業の一つだと思います。
教育長	他に何かありますか。

委員	教育研究所のスクールカウンセラー配置事業についてお伺いします。臨床心理士、就学支援員とありますが、何人見込んでいるのでしょうか。
学校教育課長	臨床心理士は非常勤職員3人を雇用しています。学校からの要望に基づいて子どもの検査や保護者との面談を行っています。就学支援員は1人雇用しています。就学前の子どもの様子を見ながら保護者と面談し、よりよい就学先への結び付けをしています。また、年長さんの後半に、幼児の通級指導教室で指導を行っています。
委員	分かりました。
教育長	他に何かありますか。
	(「無し」の声あり。)
教育長	質疑等無いようですので、協議第2号から協議第5号までを承認してよろしいですか。
全委員	異議なし。
教育長	協議第2号から協議第5号を承認します。
教育長	その他に入ります。何かありましたら発言願います。
教育総務課長	(来月の開催日程について)
教育長	ほかに何かありませんか。
	(「無し」の声あり。)
教育長	それでは、これをもちまして教育委員会会議を終了いたします。
会議終了時刻 午後5時05分	